

(様式第1号)

平成29年3月31日

陸前高田市議会議長 伊藤明彦様

会派名 創生会

代表者職氏名 会長 鵜浦昌也



政務活動概要報告書

政務活動費に関する取扱要領第6条第2項の規定により、平成28年度政務活動の状況について報告いたします。

記

1 研修事業

- (1) 事業名 地方議会議員フォーラム2017
主 催 公益財団法人日本生産性本部自治体マネジメントセンター
共 催 早稲田大学マニフェスト研究所
期 日 平成29年3月25日
会 場 東京都千代田区平河町2-4-1
都市センターホテル

参加者 鵜浦昌也、佐々木一義、福田利喜

事業の内容

「議会改革の第二ステージ～議会から政策サイクルを回す～」と題して、早稲田大学名誉教授の北川正恭先生の「地方議会と地域経営の視座」と題した基調講演、山梨学院大学教授の「議会から政策サイクルを回す」と題しての問題提起の後、可児市議会、大津市議会、会津若松市議会、西脇市議会、那覇市議会から事例紹介があった。

その後、パネル討議と総括が行われた。

- (2) 事業名 市民と議員の交流づくり会議2017春の総会企画
主 催 市民と議員の条例づくり会議
自治体議会改革フォーラム
法政大学ボナソアード記念現代法研究所
期 日 平成29年3月26日



会 場 東京都千代田区富士見 2-17-1

法政大学外堀校舎

参加者 鵜浦昌也、福田利喜

事業の内容

宮澤正泰習志野市会計管理者による「新公会計制度導入へ～議会は予算・決算審査にどう生かすべきなのか？」と題した基調講演の後、実践報告として会津若松市議会の目黒章三郎議長から「予算・決算の政策サイクル」、岩永久佳多摩市議会議員から「議会のできる『行政評価』を考える」、塩見牧子生駒市議会議員から「自治体議会の予算修正」と題して実践報告が行われ、その後コメンテーターに宮澤習志野市会計管理者を、コーディネーターを広瀬克哉法政大学教授が務め、パネルディスカッションが行われた。

2 広報事業

事業名 会派報「創生会」第2号発行事業

事業の内容

平成28年4月から平成29年3月までの会派の活動状況の報告、及び市政課題に対する議員個々の考え方等について広く市民に広報周知すべく、会派報「創生会」第2号を作成し新聞折り込みにより市内各世帯に配布を行った。

作成仕様

A版カラー8ページ

作成部数

6000部

配布方法

- ① 東海新報及び岩手日報等への折り込みにより市内各世帯に配布
- ② 議員個々が、手渡しにより市民へ配布

印刷委託先

有限会社第一印刷

折り込み委託先

A S A陸前高田（遠藤新聞店）

以上